

情報公開文書

承認番号 G0155、G0620、題名「慢性閉塞性肺疾患の病型と遺伝子多型に関する研究」へ参加された患者様へ

2005年11月1日から2012年12月31日の間に、京大病院呼吸器内科にて手術により切除された肺組織検体を本研究に二次利用します。

1. 研究の名称

既存ヒト肺組織検体を用いた慢性閉塞性肺疾患 (COPD) の病態解明

2. 研究の目的

終末細気管支の構成細胞及び組織構造の変化が COPD の発症に関与するという仮説を検証します。終末細気管支病変の同定と解析は、気管支鏡下の生検で得られる微小組織標本では不可能なため、切除肺から組織標本を作製する必要があります。既に存在する COPD を発症した肺、喫煙を続けても COPD を発症しない健常喫煙肺や非喫煙正常肺から得られた組織検体を解析し、COPD 発症の病態解明につなげることを目的とします。

3. 研究期間

全体の研究期間は、倫理委員会承認日からの 5 年間です。

4. 研究の承認

本研究の実施にあたっては、臨床研究を審査する京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院医の倫理委員会において、実施計画書などの研究の内容、個人情報の取扱い、研究結果の提供先とその利用目的などの倫理性・科学性が検討され、承認され、京都大学医学部附属病院長の許可を得ています。

5. 研究機関の名称・研究責任者の氏名

京都大学医学部附属病院 呼吸器内科 田辺 直也

6. 試料・情報の利用目的・利用方法 (他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)

京都大学呼吸器内科において、以前の研究で採取された肺組織検体を解析し、CT 指標と臨床データ (肺機能、予後など) との関連について統計学的手法を用いて検証します。

7. 利用する試料・情報の項目

京都大学呼吸器内科に保存されている肺組織検体、CT 指標と臨床データ

8. 当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名

研究責任者

田辺 直也	京都大学医学部附属病院 呼吸器内科	特定助教
-------	-------------------	------

共同研究者

佐藤 篤靖	京都大学医学部附属病院 呼吸器内科	助教
-------	-------------------	----

佐藤 晋	京都大学医学部附属病院 リハビリテーション科	助教
------	------------------------	----

松本 久子	京都大学医学部附属病院 呼吸器内科	准教授
越久仁敬	兵庫医科大学 生理学生態機能部門	教授
平田豊	兵庫医科大学 生理学生態機能部門	講師

9. 試料・情報の管理について責任を有するものの氏名又は名称
京都大学医学部附属病院 呼吸器内科 特定助教 田辺 直也
10. 研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止することが出来ますので、ご連絡ください。
11. 他の研究対象者等の個人情報等の保護、研究に支障がない範囲での研究に関する資料の入手・閲覧およびその方法
もしご希望がございましたら、他の患者さんの個人情報の保護や当該研究に支障がない範囲内で、当該研究に関する資料を入手又は閲覧することが出来ますので御連絡下さい。
12. 研究対象者及びその関係者からの求めや相談等への対応方法
以下の連絡先にて対応させていただきますのでご連絡下さい。
京都大学医学部附属病院 呼吸器内科 特定助教 田辺直也
(Tel) 075-751-3830 (E-mail) ntana@kuhp.kyoto-u.ac.jp
京都大学医学部附属病院 相談支援センター
(Tel) 075-751-4748 (E-mail) ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp